

小テスト問題 (再掲)

a, b を複素数として, $a \neq b$ であるとする. 次の行列 A の固有多項式 $\Phi_A(x) = \det(xE - A)$ と最小多項式 $\mu_A(x)$ を求めよ.

$$(i) A = \begin{bmatrix} a & 0 \\ 0 & a \end{bmatrix}, \quad (ii) A = \begin{bmatrix} a & 1 \\ 0 & a \end{bmatrix}, \quad (iii) A = \begin{bmatrix} a & 0 \\ 0 & b \end{bmatrix}, \quad (iv) A = \begin{bmatrix} a & 1 & 0 \\ 0 & a & 0 \\ 0 & 0 & a \end{bmatrix}.$$

演習問題

以下, 行列の成分はすべて複素数であるとする.

3-1. 次の行列の A の固有多項式と最小多項式を求めよ.

$$(i) A = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 1 \\ 0 & 0 & 0 \\ 1 & 0 & 1 \end{bmatrix}, \quad (ii) A = \begin{bmatrix} 1 & 2 & 3 & 4 \\ 1 & 2 & 3 & 4 \\ 1 & 2 & 3 & 4 \\ 1 & 2 & 3 & 4 \end{bmatrix}.$$

3-2. n 次正方行列 A が対角化可能であり, 固有値が α だけ 1 つであるとする. このとき, A の固有多項式と最小多項式を求めよ.

3-3. n 次上三角行列 A の対角成分が $\alpha_1, \alpha_2, \dots, \alpha_n$ に等しいとき, $(A - \alpha_1 E)(A - \alpha_2 E) \cdots (A - \alpha_n E)$ を求めよ.

3-4. n 次正方行列 A の固有多項式を $\Phi_A(x) = x^n + c_1 x^{n-1} + \cdots + c_{n-1} x + c_n$ とする. A が正則ならば, $c_n \neq 0$ であって,

$$A^{-1} = -\frac{1}{c_n} (A^{n-1} + c_1 A^{n-2} + \cdots + c_{n-2} A + c_{n-1} E)$$

となることを示せ.

3-5. 複素正方行列 A, B の固有多項式をそれぞれ $\Phi_A(x), \Phi_B(x)$ とする. A と B が共通の固有値を持たないとき, $\Phi_A(B), \Phi_B(A)$ はともに正則であることを示せ.

3-6. V を n 次元複素ベクトル空間, $T: V \rightarrow V$ を線形変換, α を T の固有値とする. V の α に対する広義固有空間 G_α を

$$G_\alpha = \{x \in V \mid \exists k \in \mathbb{N} \text{ such that } (T - \alpha \text{Id})^k(x) = \mathbf{o}\}$$

で定義する. このとき,

$$G_\alpha = \{x \in V \mid (T - \alpha \text{Id})^n(x) = \mathbf{o}\}$$

であることを示せ.